

令和六年もあと僅か 再起へ確固たる決意



今年も残すところあと僅かとなりました。能登半島地震や羽田航空機衝突事故という、深い悲しみのなかで始まった令和六年も、まもなく閉じようとしています。

私にとっても、激動の一年となりました。議員生活三年目を迎え、少しずつこれまでの活動が形になってきていきましたが、政界は政治資金の不記載問題で大きく揺れ始めました。そのような中で、第二一三回通常国会が開会。国政は政治資金問題一色になる中でも大切な予算や法案の審議に真摯に向き合っておりました。

開会中の三月三〇日、東京にて、日本初となる公道レース「フォーミュラE」が開催されました。開催に向けて約十年以上の月日の中で紆余曲折がありながらも、日本のモータースポーツ

史上に新たな歴史を刻むことができたことは大変感慨深いものでした。

日本での政治活動のほか、五月には、自民党青年局の一員として台湾総統らと面会、七月にはエチオピアの国際保健支援事業を視察、八月には再び台湾を訪れて議員外交を実現するなど、これまでの国際経験を生かした現地現場主義の活動を一貫して続けて参りました。九月には、自由民主党の総裁選が行われ、石破茂新総裁が誕生。続く十月には衆議院選挙が実施されました。

私は、東海ブロック比例代表で立候補させていただきましたが、残念ながら落選となり議員の職を辞することとなりました。この「落選」という事実は私にとって非常に無念であり、これまで応援して下さいた皆さまには私の力不足を大変申し訳なく思っております。

落選後の1か月は、過去をふり振り返り、今、自身が置かれた状況を直視するとともに、これからは見据えて多くのことを考えました。そのような中で、「自分が育った地元豊橋のため、日本のため、再び国政の場で力を



山本左近の活動はこちら



H.P. YouTube Twitter Facebook Instagram

尽くしたい」という決意と覚悟が、再び私の中で確固たるものとなっていきました。

現在、私は、豊橋地域を中心に、皆様から様々なお声を聞かせていただいています。気軽にそして率直に多くの皆さまと意見を交わすことができる今の時間は、これからの私にとって欠くべからざるものだと感じています。

落選したことをポジティブに考えれば、「今」しかできないことがあります。多くの皆さまの声を聞くことで、社会の課題を深く掘り起こし、その解決の糸口をみつきたい、そう思い、日々、街頭に立たせていただいています。そして、この活動は、再び議席を得させてくださいたいときの活動を、より力強く皆様からの信頼に足るものにすると思っております。

令和七年もたゆみなく歩みを進め、次こそ皆さまのご期待に応えられるように精進して参ります。引き続き、ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。良い年をお迎えください。

山本左近



不屈の
三河武士

やまもと・さこん
愛知県豊橋市出身。1982年7月9日生まれ。42歳。豊橋南高校卒業、南山大学。11歳、レーシングキャリアスタート。19歳、単身渡欧。24歳、当時日本人最年少F1ドライバーデビュー。30歳、帰国後、医療介護福祉の世界に。医療法人・社会福祉法人さくらびグループの統括本部長就任。2019年第25回参議院議員通常選挙（比例代表）に自民党公認で立候補し、落選。2021年第49回衆議院議員総選挙（東海ブロック比例代表）に自民党公認で立候補し初当選。以来、厚生労働委員会・経済産業委員会に所属。現在、文部科学大臣政務官兼復興大臣政務官、自由民主党モータースポーツ振興議員連盟事務局長カーボンニュートラルのための国産バイオ燃料・合成燃料を推進する議員連盟事務局次長などを務める。日本語、英語、スペインを話すマルチリンガル。

活動報告



毎朝、街頭でご挨拶させていただいています。尾崎雅輝豊橋市議会議員と一緒に立ってくださいました。皆様に車の中から手を振りかえしていただけるだけでも心温まります。



JA豊橋ふえあいフェスタに参加しました。伊藤組会長から直々に案内いただきました。豊橋の野菜、畜産、漁業、花卉など幅広さ、そして奥深さはまさに農業大国豊橋を感じました。更に学びを深めていきたいです。



愛知県連の青年局でも活動しています。これまで街頭演説を、青年局だけでなく、青年部や学生部とともに開催。10代、20代と幅広い世代と一緒に活動することで大変学びが多いです。



ついひと月ほど前までは、日中は半袖でランニングすることができるくらい陽気な日もありました。来年3月に豊橋で行われる「穂の国豊橋ハーフマラソン」に出場する予定。少しづつランニングも再開しています。



朝、豊橋駅でもご挨拶させていただいています。気温0°Cまで冷え込むこともあります。防寒対策を色々試しながら、「いってらっしゃい」と元気にご挨拶させていただくことを心がけています。



年末恒例の餅つき。自治会や、子ども会の皆さんが手分けして設置してくれます。子ども達は、はじめ餅つきに興味津々ですが、食べ始めたら「早くお餅食べたい」と笑。無邪気な子どもたちのためにつくお餅は最高ですね。



WRCカーの同乗体験の貴重な機会をいただきました。実際の様子は僕のインスタグラムでチェックしてください。



近藤修司豊橋市議会副議長のお声掛けで、豊橋在住で女性レーサーとしてKYOJO CUPに参戦中の岡本悠希選手とともに、のんほいサーキットにてトークショーとエキシビジョンマッチに参加し、カートに乗りました。



タイ王国大使のウィッチ閣下よりご招待いただき、タイ王国建国記念日のレセプションパーティーに出席しました。大使閣下より、当落関係なく友人としてお声掛けいただいたこと大変心が温まりました。赤松健文科大臣政務官と再会。

自民党に入党して、党员として自民党を支えてください。

入党資格

1. わが党の綱領、主義、政策などに賛同される方
2. 満18歳以上で日本国籍を有する方
3. 他の政党の党籍を持たない方

党员になっていただく

「総裁選挙」の選挙権がもらえます!

※総裁選挙前の2年継続して党費を納めた党员の方

党費

- 一般党员/年額 4,000円
- 家族党员/年額 2,000円(一般党员と同じ住所)

※家族党员として入党するには、同一世帯に一般党员1名が必要です

ご入党いただける方は、QRコードよりご連絡ください。



山本左近 豊橋事務所

〒440-0806 愛知県豊橋市八町通1丁目14-1 TEL. 0532-21-7008 FAX. 0532-21-7003 info@sakonyamamoto.com

お名前、ご住所等のご確認のお願い

お名前やご住所に変更がありましたら、山本左近事務所までご一報ください。山本左近を応援してくださる皆さまに今後も情報をお届けできるよう努めて参りますので、引き続きご指導を賜りますようお願い申し上げます。

討議資料